

# ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNO.											
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	No.B-2(左岸)		調査位置			北緯	36° 37' 40.0000"					
発注機関	栃木県鹿沼土木事務所				調査期間	2009-11-25 ~ 2010-01-13		東経	139° 37' 39.0000"			
調査業者名				主任技師			現場代理人			ボーリング責任者		
孔口標高	302.49 m	角度			地盤勾配			使用機種	試錐機		ハンマー	
総掘進長	10.32 m							エンジン			ポンプ	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	標準貫入試験						原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験	掘進月日		
											深	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量							深	試験番号
(m)	(m)	(m)	(m)							測定月日	(m)	0	10	20	30	(cm)	(m)	(m)					
		301.69	0.80	0.80	埋土 (FI)	暗褐		シルト混じり砂礫主体。礫径10-50mm主体。円礫多く、やや締まる。															
		300.79	0.90	1.70	シルト質細砂 (FSM)	暗灰	緩い	シルト分均一に混入。含水比は中位-高位。礫径10-50mm混入。		12/07	1.15						5						
		299.74	1.05	2.75	玉石混り砂礫 (GS-B)	暗褐	密な	礫径10-60mm主体。玉石径5-15cm混入。間隙に粗粒砂充填。含水比高位。		1.35	1.45	2	1	2		30							
		298.19	1.55	4.30	粘土混り砂礫 (GS-C)	暗褐	密な	礫径10-65mm主体。間隙に粘土分を含む粗粒砂充填。コア長5cmの玉石点在。含水比は中位。		2.15	2.34	12	38	9		50	>50						
		295.69	2.50	6.80	礫混り砂 (S-G)	暗褐	中くらい	礫径10-15mm混じる。含水比は下位-中位。全体に粘土分多く混じる。強風化花崗岩の二次堆積の様相を呈す。		3.15	3.45	11	8	12		31							
		292.17	3.52	10.32	風化花崗岩 (Gr)	暗褐	非常に密な	コアは礫及び砂状コア主体。強風化でマサ土状態。含水比は下位-中位。0.90mよりコアは柱状となる。岩内部までも風化進行するが岩の構造を残し石英末風化で残る。下部ほど固結度高い。		4.15	4.45	11	10	8		29							
										5.15	5.45	8	8	9		25							
										6.15	6.45	8	9	10		27							
										7.15	7.45	11	12	15		38							
										8.15	8.45	13	15	19		47							
										9.15	9.38	17	22	11		50	>50						
										10.15	10.32	22	7			50	>50						